



2023.10.28 みんなで学ぶいのちの教室 高学年

アンケート結果

今回はキャンセルもあり、4組の参加になりました。

実施後にアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。



今回の参加者4組

4年生1名

5年生1名

6年生2名

男子2名/女子2名



今回の教室の内容

「ヒトの性・からだについて」

「生命誕生について」

「いのちの大切さについて」

「(保護者対象)性教育のポイント・座談会」

「(子ども対象)体験学習」



子ども達からは、

・新しいことがわかった。

・参加してよかった。

・楽しかった。

との声をいただきました。

保護者の方は、

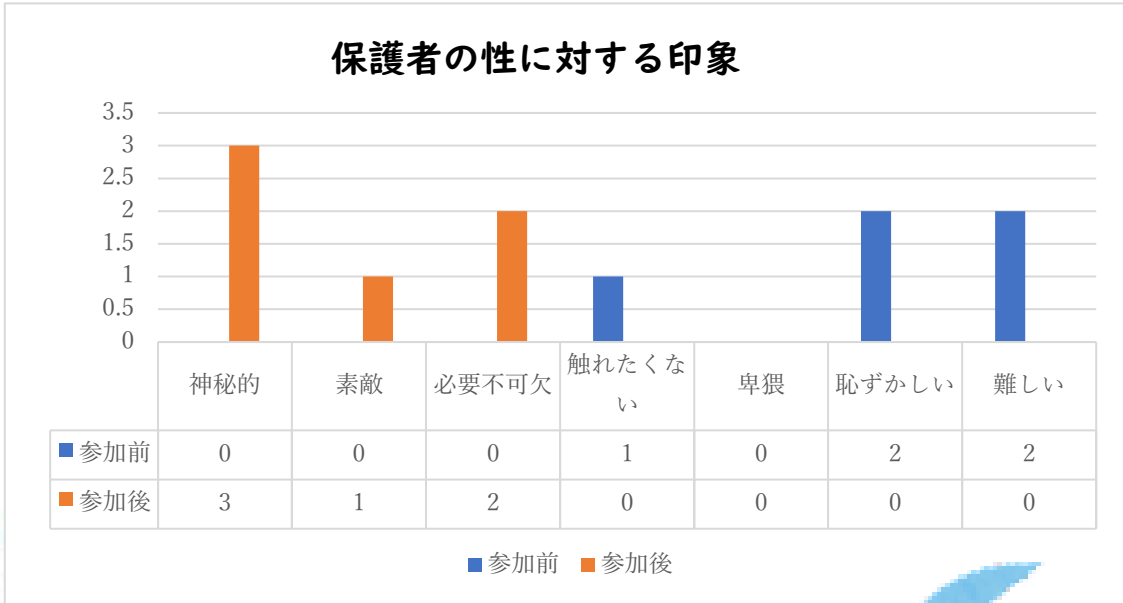
・ヒトの性・からだ(性器)について

・生命誕生について

が強く印象に残っていました。



保護者の性に対する印象




性教育への苦手意識は、「どのようにすればいいのか？」がわからず悩むから。教室に参加して、その解決策のヒントが見つかったのかもしれない。


保護者の方の感想

- ・子どもにうまく説明する自信がなかったので、助産師さんの話が分かりやすくて良かった。
- ・手作りの性器の模型での説明がわかりやすくて良かった。
- ・自分自身もよくわかっていない事がわかりやすく聞けたので参加して本当に良かった。
- ・恥ずかしくてなかなか話すタイミングがなかったので参加して大変良かった。
- ・中学生が参加できる教室も作ってほしい。







実施を終えて



今回は、保護者の方に誘われて参加した子ども達。
最初は、乗り気でない様子も少し感じられましたが、教室が進むにつれ、
表情も和らいて聞いてくれていました。
クイズや体験といった時間は楽しさも追加されたようでした。
楽しいだけでなく、その時に感じたことが記憶に残ってくれたらと思います。

「命の安全教育」が文部科学省で開始され、プライベートゾーンと言った言葉はすでに
子ども達は知っていました。


『自分のからだところは自分のもの』『たった一つのいのちの大切さ』を改めて考え
てもらえたら嬉しいです。



保護者の方々は、「からだの変化」などの伝え方の難しさを感じておられるようでした。
大人もきちんと性についての学びを得ずして今に至っている現状。
その中で、いかに子ども達に伝えるか？本当に悩むと思います。
今では主流の SNS の使い方も含め、大人も活用できるような情報をお伝えしました。

思春期に入ると、からだだけでなく、気持ちや人間関係も変化してきます。
どのように伝えたらよいのか？
どうしたらいいのか？

今回、お子様の成長に合わせ、低学年・高学年と継続して参加していただいた方が
いらっしゃいました。



いのちの教室では、これからも規模の小さい学びの場ではありますが、
子ども達だけでなく保護者の方にも学びの多い時間にしていきたいと思ひます。
皆様の貴重なお言葉ありがとうございました。

2023.10.28
浜田病院 いのちの教室チーム

